

## はじめに

わが国の経済は回復の基調を確かなものとしつつある。これをより堅調なものとし、持続的な成長とするために、IT産業を基幹とした広範な事業の創生と発展への期待が増している。2001年から開始されたe-Japan戦略の成果により、世界最先端のインターネット環境が利用できるわが国では、インターネットのないビジネス、社会生活は考えられない状況であり、あらゆるビジネスへの可能性が生まれている。

わが国のインターネット利用者数はすでに7,361万人を数えており、世界でも有数のインターネットの高度利用が実現されている。今後さらに世界的に拡大するインターネットの利用に際しては、国際的な技術の発展や標準化活動、グローバルインターネットの運用、安全で安心して利用できるインターネットについてのわが国の責任はさらに大きくなるものと考えられる。特に、伸長の著しい中国ならびにアジア・パシフィック各国と協力してインターネットを発展させていくことが重要である。

財団法人インターネット協会は、2001年7月の設立時より「インターネットの普及促進」に取り組んできたが、このテーマについて一定の成果に到達した今日、関連する学術団体やインターネット関連団体などとの連携をさらに密にし、相互協力してグローバルなインターネットコミュニティの一員としての責任を果たさなければならないと考える。この意味で、2006年度には国際的なインターネット技術の標準化活動への支援、アジア・パシフィック地域のインターネット関連団体との連携強化に注力する所存である。また、だれもが安心して利用できるインターネットの実現のため、関連政府機関やIT産業界と連携し、インターネット上の違法・有害情報への組織的な取り組みや、利用面を重視した情報セキュリティのリテラシー向上のための活動を行う考えである。

インターネットは日々変化し、発展を続けているが、この「インターネット白書」はネットが普及した後の質的転換を「第2世代を迎えたインターネットの全貌」として専門家のレポートと独自調査データで解説したものである。多くの読者の期待に応えるものであると確信する。

財団法人インターネット協会 理事長 **金杉 明信**



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)